

放課後等デイサービス自己評価表 八乙女社っこ分

チェック項目		はい	どちらとも	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	0	ふすま等を取り外し広く見渡せるようにしている。 利用定員が超えないように調整していく 肢体不自由の方のトイレを改善したい。(紙パンツを交換する場所)
	② 職員の配置数は適切であるか	1	1	1	現在は利用数も少なめで適切だが、長期休み時は時間が長くなる為、人手不足。 状況に合わせて増減を考えている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	3	普通の民家の借家の為、改善が難しい。トイレの手すり等検討したい。玄関の段差や駐車場も。 出来る範囲での配慮は考えていかなければならないと思う。 駐車場から室内まで段差があり、スロープがない。室内も少々段差あり。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	0	2	1	行事一つ一つ目標を持ってもらっているが周知されていない、しても忘れることがあることで徹底されていない。繰り返し伝えている。 職員同士のコミュニケーションがもっと必要だと思う。 おやつに関してはPDCAをやっている。支援についてもPDCAをやらなければならない。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	1	2	0	遠慮がちな方もいるが素直に記入してくれる方もいて、指摘された部分は改善する為、振り返りや改善方法の検討を行っている。 日頃の支援についての意向等を常に把握できるようにしたい。 アンケートは実施している。保護者の意見を発表したが業務改善に至っているかはわからない。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	0	2	1	初めての為どのようにまとめるか課題。 公開することにより業務改善への意識が高まると思うので行った方が良い。 HPIに公開はしていないが事業所のミーティングでは話している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	2	第三者の評価を行っていない。どこにどのようにお願いするのか不明。 客観的評価は新たな新たな気づきになるので行った方が良い。 第三者の方に研修をしていただいているが評価をされているかはわからない
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1	0	委員会を設置し研修の機会を作るようにしている。 研修を行ってもそれを活かさないければ意味がないので努力が必要。 研修は行っているが外部の研修には行けないことが良くある。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	0	1	面談や職員間でのモニタリング等を行い作成している。 日頃のミーティングやモニタリングを通して課題を考えている。 アセスメントシートを活用しながらミーティングをするように改善する。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	1	1	標準化されているかは不明。(放ケネで吟味されたもの) 定期的な更新が必要。 アセスメントツールを使用していないからわかりません。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1	0	行事やおやつ内容など各担当を決めているが2~3人での活動の為、チームと言えるか不明。 何でも言い合える職場環境を作りたい。 その日の活動予定を毎日ミーティングで話をしている。

適切な支援の提供

⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	0	固定した方が良いものは固定している。個別に変化が必要なものは変化できるようにしている。 様々な行事や外部からの活動を取り入れている。 状況に応じてプログラムの変更をしている。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	1	2	0	時間も違う為、出来ることを出来る範囲で計画している。 全体や個々に合わせて設定を考えていく。 課題をきめ細やかに設置はできていない。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	0	集団が必要な子に対しては集団での活動、個別活動が必要な人には個別対応している。(行事・おやつ等で) おやつの時間、帰りの会は集団活動としてメリハリをつけている。 面談時の話し合いで支援計画を作成している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	0	3	0	長期休み等はこの時間も子どもがいるため出来ていない。ノートや付箋での伝達になる。 ミーティングが出来ない時でも声がけで確認することは可能。積極的に声がけしていきたい。 長期休みや朝から子どもが来ている時などは打ち合わせはできないが、なるべく打ち合わせをしている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	3	0	次の日に振り返りを行う(ミーティング)。記録に残し休みの人にも次の日確認してもらっている。 出来ている時とできていない時がある。その日のうちに振り返り、共有できるようにしていきたい。 その日には振り返りができないことがあるが、後日には支援について話し合いを行っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	0	3	0	記録の書き方も研修に行くようにしている。お互いの意見を言いあい改善にむけている。 見ていない子の記録を書くときは他の職員に様子を聞き書くようにしている。 たまに記録もれがあるので注意が必要。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	前期、後期で1年に2回保護者と面談をしているのでsの前に事前にモニタリングを行っている。 半年に1回。必要時はそれ以上の見直しを行っている(相談事業所との関わり)。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	0	3	0	ガイドラインがわからないので答えられない。 十分ではない。常に見直しが必要。 活動の目的(基本的な)を踏まえてこの支援をしていきたい。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	0	1	管理者が参加しているので大丈夫。 精通しきれているかは不安。 会議の内容は他の職員にも伝達されており共有できている。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	0	1	2	学校との行事予定や年間予定等の交換はできていない。連絡調整はだいたいできていると思う。 協力的な学校はあるが、そうでないところもあり一概には言えない。 学校の予定は共有できているがデイサービスの予定は学校や先生は知らないと思う。情報の交換はこまめにしていきたい。

関係機関や保護者との連携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	0	
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	0	3	そのような機関との情報共有はできていない。もっとコミュニケーションや情報交換が必要。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	0	小学生の利用児しか支援をしたことがないので学校卒業後のサービス事業所への移行に関わったことがないので答えられない。今のところ機会がないが必要な時には提供していきたい。中・高等部への移行時、お互いの事業所での情報交換がしたい。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	2	1	専門機関と連携しているかわからない。連携できていない。積極的に研修に参加したいと思っている。定期的な担当者会議等を行いた
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	3	学校では交流していると思うが、杜っことしては交流していない。障害のない子との交流はできていない。交流を通してお互いが理解し合えたり協力する気持ちを育てた。
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	3	積極的に参加していない。もう少し地域自立支援に関わる必要がある。全体での参加はあるが、各自での参加はできていない。日中の時間で行われる会議等には参加したいと思う。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	1	0	送迎時保護者と話すか、子どもの課題について共通理解を持っているかはわからない(そこまで踏み込んで話をしない)。送迎時等で伝え合い、保護者と共通理解を持って関わろうと努めている。職員同士でも話し合い、共通理解に努めている。
保護者への	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	3	ペアレントトレーニングを保護者を対象として行っていない。自分もペアレントトレーニング等もして知識をつける必要がある。出来ていない。本格的なトレーニングはしていないが、デイで「出来たこと」やこういった声掛けで伝わったという事を伝えると「家でもやってみます」と保護者がいるのでそこは続けたい。
	㉘	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	2	0	利用する前に事前に説明をしている。しっかり伝わっているかが心配。言葉の選び方や伝え方をもっと勉強していきたい。
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	2	0	保護者から相談があった場合は杜っことして出来る限りの助言をいえる体制はしていると思う。出来る範囲で情報提供等を行っている。主観的にならないように他職員と情報共有し、伝える等と支援を行っている。常に心掛けていきたい。
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	0	月に1度茶話会を行っている。保護者同士でも連絡簿を作成していた。開催しているが、参加数を増やせていない。保護者の方が一人ひとりの悩みや相談など話せる場所、環境が大切だと思
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を西部するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1	0	苦情対応については勉強不足。適切かは不明だが苦情の第三者委員をお願いしている。また苦情があった時の対応マニュアルも設置している。職員間で情報共有し、適切に対応するように話し合いをしている。保護者からの苦情はないが苦情対応は整備してある。

説明責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	3	0	0	毎月お便りを発行し連絡ごとや気を付けてほしいこと、〇〇月の様子等記載している。 子どもの様子や一日の流れ、行事など保護者と情報共有のツールとして続けていきたい。 月に1度のペースで杜っこだよりを出している。その内容で活動状況等を報告している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	0	2	1	委員会を設置し注意しているが守られていることばかりではない。 書類等の保管。 個人情報シュレッダーをするようにしている。また勉強会も行っている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	0	3	0	視覚的、聴覚的に得意なものは把握しているが、全てではない。 連絡帳に書いていない事を口頭で伝えるのを忘れてしまわないように気を付ける。メモ等の利用。 八乙女杜っことしては配慮しているが相手はどう思っているかはわからない。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	0	年に1回は開催している。今後も予定している。 周知の仕方を考えて沢山の方に知ってもらい来所してもらいたい。 バザーを行う時には地域に住民に回覧を配布している。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2	0	毎年振り返り確認、見直しを行っている。 職員は忘れない様に定期的に確認することが必要。保護者への周知も変更時など必ず行う。 各マニュアルは策定してあるが緊急、防犯については内容を見直しが必要かもしれない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	0	毎年避難訓練を行っているが、再度検討が必要(経路について)。 マニュアルの見直しをして早めの周知と必要な訓練をしなければならない。 年に1回は避難訓練を行っているが本当にそのやり方で大丈夫かが検証でき
	④⑩	虐待防止をするため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	0	毎年行政や児相から講師を呼び研修をしている。 どうなんだろうと思ってことなどミーティングで話し合えるようにしたい。 年に数回は虐待防止の勉強会を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	1	1	面談時、計画にのせて説明している(特に飛び出しがある場合等)。やむを得ず約束した場所は保護者にも報告している。 周知だけではなく計画に記載し了解を得る。やむを得ず手をおさえる等拘束した場合はその日のうちに保護者に話をしている。 支援者や利用者が危険な場合には身体拘束はやむおえないと思うが組織できちんと決定して子どもや保護者に説明しているかはわからない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	1	医師の指示所はない。 定期的な確認をしていく。 アセスメントシートに食物アレルギーがあるかどうか記載するところがある。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1	0	全部はしきれていないが、杜っこ4事業所分共有していきたい。 共有しどう対処、支援していくか話し合っている。 ヒヤリハットや事故があった場合には用紙に記載する。